



## 2019年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場会社名 株式会社キャリアデザインセンター 上場取引所 東  
 コード番号 2410 URL http://cdc.type.jp/ir/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 多田弘實  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画局長 (氏名) 西山裕 TEL 03-3560-1601  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年9月期第3四半期の連結業績（2018年10月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第3四半期	8,962	12.2	626	△3.9	636	△2.8	488	13.3
2018年9月期第3四半期	7,988	10.9	652	△7.7	654	△7.9	431	△7.6

(注) 包括利益 2019年9月期第3四半期 491百万円 (13.0%) 2018年9月期第3四半期 434百万円 (△7.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第3四半期	72.67	72.34
2018年9月期第3四半期	64.49	63.68

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年9月期第3四半期	5,829	4,100	70.3	607.44
2018年9月期	5,610	3,881	67.9	567.41

(参考) 自己資本 2019年9月期第3四半期 4,100百万円 2018年9月期 3,809百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	38.00	38.00
2019年9月期	—	0.00	—	—	—
2019年9月期（予想）	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2018年9月期期末配当の内訳 普通配当38円00銭

2019年9月期期末配当の内訳 普通配当40円00銭 特別配当5円00銭

### 3. 2019年9月期の連結業績予想（2018年10月1日～2019年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,140	10.6	1,000	△14.3	1,000	△14.5	690	△14.0	102.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年9月期3Q	7,054,400株	2018年9月期	7,054,400株
② 期末自己株式数	2019年9月期3Q	304,328株	2018年9月期	339,810株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年9月期3Q	6,725,509株	2018年9月期3Q	6,687,538株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年10月1日～2019年6月30日)における我が国経済において、5月の有効求人倍率は1.62倍と高い水準を維持しましたが、その反面、7月に発表された日銀短観では大企業・製造業の景況感に引き続き慎重さが見られるなど、米中貿易摩擦や英国のEU離脱等を背景とした海外経済の不確実性により先行き不透明な状況が続いており、一部の求人企業においては採用活動を縮小する傾向も見られます。この傾向は、今のところ採用市場全体に波及してはおりませんが、当社としては景気動向を注視しつつ事業運営に努めてまいります。

このような状況において、当社グループの売上高は、メディア情報事業の応募効果が引き続き改善傾向を示しており、売上高が計画を上回ったことから、第3四半期の売上高は計画を上回って推移いたしました。一方、支出面においては、メディア情報事業の売上高増加に伴い広告宣伝費を増額したものの、全社的にその他のコストは抑制したため、経常利益は計画を上回る結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、8,962,992千円(前年同四半期比12.2%増)、損益については、営業利益626,961千円(前年同四半期比3.9%減)、経常利益636,349千円(前年同四半期比2.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益488,751千円(前年同四半期比13.3%増)となりました。

## &lt;事業の種類別の業績&gt;

当社グループは人材サービス事業の単一セグメントでありセグメント情報の記載を省略しているため、事業の種類別に記載しております。

## ①メディア情報事業

メディア情報事業は、Web求人広告・適職フェア等の商品・サービスを展開しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は順調に推移いたしました。マーケット別では、「エンジニア」マーケットの売上高が前年同期比13.1%増と引き続き回復基調を示しております。一方、「女性」マーケットは同0.6%増、「営業」マーケットは同4.8%増となりました。また、第3四半期におきましても引き続き広告宣伝キャンペーンを実施したことに加え、『type』スマートフォンアプリの強化など商品力強化のための諸施策を実行したことにより、新規会員獲得や応募効果などの指標も順調に推移しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるメディア情報事業の売上高は、3,648,657千円(前年同四半期比5.9%増)となりました。

## ②人材紹介事業

人材紹介事業は、ご登録頂いた求職者の方に最適な求人案件をご紹介する登録型人材紹介を運営しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては「エンジニア」・「女性」マーケットの売上高は堅調に推移したものの、計画をやや下回る結果となりました。また、登録面に関しては、市場競争の激化により人材の獲得が厳しい環境が続いているものの、各種経路からの登録獲得を強化することで、新規登録者数は順調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における人材紹介事業の売上高は、2,037,682千円(前年同四半期比13.0%増)となりました。

## ③新卒メディア事業

新卒メディア事業は、新卒者を対象とする就職イベント・情報誌等の商品・サービスを展開しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、2021年卒業予定の学生向けインターンシップイベントを東京・関西にて、また、昨年より実施した理系学生向けインターンシップイベントを開催し、いずれも順調に拡販いたしました。さらに、求人企業の個社別の採用ニーズに合わせた個別セミナーの販売も引き続き順調に推移いたしました。一方、集客面におきましてはイベントを複数回開催し、いずれも順調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における新卒メディア事業の売上高は、287,228千円(前年同四半期比16.7%増)となりました。

## ④新卒紹介事業

新卒紹介事業は、ご登録頂いた学生の方に最適な新卒採用案件をご紹介する登録型新卒紹介を運営しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は順調に推移いたしました。これは、2020年卒業の予定の学生の新規案件獲得及び学生登録が順調に推移し、2020年卒業予定の学生の成約件数が前年を大幅に上回り推移したためであります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における新卒紹介事業の売上高は、99,195千円(前年同四半期比21.7%増)となりました。

⑤ I T派遣事業

I T派遣事業は、当社にご登録頂いた登録者の中から、求人企業の採用ニーズに最適な人材を派遣する一般労働者派遣を運営しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、引き続き強みとする「エンジニア」マーケットを中心に案件獲得を強化したことにより、派遣スタッフの新規稼働人数は順調に推移いたしました。また、派遣スタッフの離脱も抑えられたため、派遣スタッフの稼働人数は増加いたしました。また、登録者獲得については、引き続き広告出稿を行うなど登録経路を強化したことにより、新規登録者は順調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるI T派遣事業の売上高は、2,914,108千円（前年同四半期比19.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は4,638,834千円となり、前連結会計年度末に比べ172,110千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が212,309千円増加、売掛金が114,212千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は1,191,124千円となり、前連結会計年度末に比べ47,042千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が11,782千円減少、無形固定資産が109,898千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,556,664千円となり、前連結会計年度末に比べ2,072千円増加いたしました。これは主に株主優待引当金が1,300千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は173,055千円となり、前連結会計年度末に比べ2,097千円減少いたしました。これは主に長期借入金が14,994千円減少、退職給付に係る負債が12,849千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は4,100,239千円となり、前連結会計年度末に比べ219,177千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が233,596千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月期の連結業績予想につきましては、2018年11月14日に公表いたしました通期連結業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,932,868	3,145,178
売掛金	1,426,662	1,312,450
その他	119,687	189,927
貸倒引当金	△12,496	△8,722
流動資産合計	4,466,723	4,638,834
固定資産		
有形固定資産	236,324	224,541
無形固定資産		
ソフトウェア	491,596	505,796
その他	19,881	115,580
無形固定資産合計	511,477	621,376
投資その他の資産	396,280	345,206
固定資産合計	1,144,082	1,191,124
資産合計	5,610,806	5,829,959
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	21,450	20,950
短期借入金	25,000	25,000
1年内返済予定の長期借入金	19,992	19,992
未払法人税等	193,560	26,064
賞与引当金	127,829	36,049
株主優待引当金	—	1,300
その他	1,166,758	1,427,308
流動負債合計	1,554,592	1,556,664
固定負債		
長期借入金	40,024	25,030
退職給付に係る負債	115,452	128,301
資産除去債務	19,676	19,724
固定負債合計	175,152	173,055
負債合計	1,729,745	1,729,720
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	558,663	558,663
資本剰余金	369,022	395,128
利益剰余金	3,154,517	3,388,114
自己株式	△269,291	△241,181
株主資本合計	3,812,912	4,100,724
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△2,966	△485
その他の包括利益累計額合計	△2,966	△485
新株予約権	71,115	—
純資産合計	3,881,061	4,100,239
負債純資産合計	5,610,806	5,829,959

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
売上高	7,988,020	8,962,992
売上原価	2,855,251	3,432,966
売上総利益	5,132,768	5,530,025
販売費及び一般管理費	4,480,438	4,903,063
営業利益	652,330	626,961
営業外収益		
受取利息	17	20
解約手数料	2,846	6,797
貸倒引当金戻入額	—	2,252
その他	548	844
営業外収益合計	3,412	9,914
営業外費用		
支払利息	594	426
為替差損	259	101
その他	0	0
営業外費用合計	854	527
経常利益	654,888	636,349
特別利益		
新株予約権戻入益	—	52,768
特別利益合計	—	52,768
特別損失		
固定資産除却損	—	344
特別損失合計	—	344
税金等調整前四半期純利益	654,888	688,773
法人税、住民税及び事業税	173,159	154,176
法人税等調整額	50,450	45,845
法人税等合計	223,609	200,022
四半期純利益	431,278	488,751
親会社株主に帰属する四半期純利益	431,278	488,751

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	431,278	488,751
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	3,613	2,481
その他の包括利益合計	3,613	2,481
四半期包括利益	434,892	491,232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	434,892	491,232



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)

当社グループは、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)

当社グループは、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。